

平成 30 年度 宮島学センター企画展示報告

- 期 間：平成 30 年 10 月 9 日～11 月 8 日
- 会 場：県立広島大学広島キャンパス図書館
- テーマ：「宮島の切手と写真－昭和の記憶を辿る－」



宮島学センターは平成 30 年に開所 10 年目の年を迎えました。これを記念して、企画展示「宮島の切手と写真－昭和の記憶を辿る－」を開催しました。

厳島神社のイラストが切手に採用されたのは「30 銭 厳島神社」〈昭和 14 年 4 月 3 日発行〉が最初です。企画展示では、昭和 14 年 4 月から平成 30 年 9 月までに発行された宮島の切手を紹介しました。

また、およそ 60 年にわたって宮島を撮り続けた^{ふなつきあやと}船附理人氏の作品や、同氏の作品を用いたフレーム切手「みやじま美の粹」シリーズなど、センターの活動にお力添えをいただいている方々の切手や写真のコレクションも、特別にお借りして展示することができました。

展示ケースごとの内容は次のとおりです。

- | | |
|---------------|-------------------------------------|
| ① 郵便切手の歴史 | ⑬安芸の宮島 切手と写真のコレクション |
| ② 日本三景・世界文化遺産 | ⑭安芸の宮島 写真コレクション |
| ③ 世界遺産シリーズ | ⑮安芸の宮島 写真コレクション |
| ④ 宮島と平清盛 | A みんなで作ろう！切手コラージュ |
| ⑤ 管絃祭 | B 宮島切手セレクション |
| ⑥ 宮島を訪れた人々 | C 風景印とは |
| ⑦ 宮島の四季 | 広島県周辺のご当地ポストカードや特殊切手、風景印を添えて展示しました。 |
| ⑧～⑫ みやじま美の粹 | |

この企画展示の準備にも、学芸員養成課程で学ぶ学生 5 名が参加し、使用済み切手を利用したコラージュ体験コーナーや、風景印の紹介コーナーを設置しました。

